

画面越しのみどりをあなたに

長崎 友香 愛知県知多郡 二十五歳

おうち時間。それは我々に突如突き付けられた課題である。

さあ、どうしようか。部屋の掃除でもしようか？心機一転模様替えもしてみようか？とにかく思いついたものを片っ端から取り組んでみよう。焦る必要はない。時間はたっぷりあるのだから。

一人暮らしを始めて、早三年。思い返せば自身の身だしなみはいつも綺麗に整えているのに、生活処までは構うことを怠っていた。掃除をし、以前よりも暮らしやすいようにと家具の配置決めに事は進んでいく。するとぼっかり空いたスペースができてしまった。ふと、そこに観葉植物を置きたくなった。多分、緑が恋しくなったのだろう。外出が厳しくなった今、私の心は「自然」を求めていた。

いざ育ててみると私の中で何かが変わった。毎日微妙ではあるが、確実にゆっくり成長していく有様をみると、なんだか赤子を育てているような不思議な感覚に陥った。一人暮らしだから尚更そう思うのだろう。もう一人の住人が住んでいるような気持ち。いったい君は将来どんな風に成長するのだろうか――。

会社がリモートワークを取り入れた頃、私もそのような環境作りを整えた。ただ一点、このリモートワークに外せないものがある。観葉植物だ。背景に植物を置くことによって、会議をしている時画面越しに見えるようにだ。きっと画面の中の人も緑が恋しいはず。それから、すくすくと育つ様子を私と同じように心をポツと明るくしてくれから。